

事業番号

2023 - 文科 - 新24 - 0015

令和5年度行政事業レビューシート		(文部科学省)					
事業名	国家戦略分野の若手研究者及び博士後期課程学生の育成(次世代 AI 人材育成プログラム)		担当部局	科学技術・学術政策局		作成責任者	
事業開始年度	令和5年度	事業終了(予定)年度	終了予定なし	担当課室	人材政策課	人材政策課長 生田知子	
会計区分	一般会計						
根拠法令(具体的な条項も記載)			関係する計画、通知等	<ul style="list-style-type: none"> AI戦略会議の論点整理(令和5年5月) 経済財政運営と改革の基本方針2023(令和5年6月閣議決定) 新しい資本主義のグランドデザイン及び実行計画2023改訂版(令和5年6月閣議決定) 統合イノベーション戦略2023(令和5年6月閣議決定) 第6期科学技術・イノベーション基本計画(令和3年3月閣議決定) 			
政策	8 知のフロンティアを開拓し価値創造の源泉となる研究力の強化		主要経費	科学技術振興費			
施策	8-1 科学技術・イノベーションを担う人材力の強化						
政策体系・評価書URL	https://www.mext.go.jp/content/20221012-mxt_kanseisk01-000024706-03.pdf						
事業の目的(5行程度以内)	緊急性の高い国家戦略分野において、我が国のイノベーション創出や産業競争力強化を図るため、国家戦略分野への挑戦を志す若手研究者が、所属機関にかかわらず、最適な場所を求めて自由に独立して研究に従事し、ステップアップできる環境を構築するとともに、国家戦略分野への博士後期課程進学を促し、分野振興をする観点から、十分な研究費や生活費の支援を実施する。						
現状・課題(5行程度以内)	若手研究者・博士後期課程学生は、我が国の科学技術・イノベーションの一翼を担う存在である一方、近年「博士課程に進学すると生活の経済的見通しが立たない」「博士課程修了後の就職が心配である」等の理由で進学を諦める学生もおり、経済的支援が必要不可欠である。特に国家戦略分野においては、国家間の競争が熾烈であるため、この分野を志す若手研究者・博士後期課程学生へ手厚い支援をすることで国家戦略分野の人材育成をするとともに、異分野から当該分野を目指すなどの挑戦的な博士後期課程学生を増やし、研究開発を推進し、イノベーションを創出していく必要がある。 ※電気通信工学(情報)分野の博士後期進学率2.3%(全分野平均9.9%)						
事業概要(5行程度以内)	<ul style="list-style-type: none"> 国家戦略分野における若手研究者が安心して研究に専念ができ、ステップアップできる環境整備(クロスアポイント制度の活用等)と経済的支援(生活費相当額及び研究費) 優秀で志のある国家戦略分野における研究者を目指す博士後期課程学生が研究により一層専念できるための経済的支援(生活費相当額及び研究費)を実施する。 ※国家戦略分野としては、AI分野及びAI分野における新興・融合領域(クロスAI研究分野)を設定。 ※若手研究者:200人、博士後期学生:600人を支援予定。						
事業概要URL							
実施方法	委託・請負						
補助率等							
予算額・執行額(単位:百万円)(インプット)	予算の状況	当初予算(A)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度要求
		補正予算(B)	-	-	-	21,310	
		令和5年度第1次補正予算				21,310	
						-	
						-	
						-	
		前年度から繰越し(C)	-	-	-	-	-
		翌年度へ繰越し(D)	-	-	-	-	-
		予備費等(E)	-	-	-	-	-
		計(F) =(A)+(B)+(C)+(D)+(E)	-	-	-	21,310	2,450
		執行額(G)	-	-	-		
執行率(%) =(G)/(F)	-	-	-				
当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%) =(G)/[(A)+(B)]	-	-	-				
令和5・6年度予算内訳(単位:百万円)	歳出予算項・目		令和5年度当初予算	令和6年度要求	主な増減理由(・要望額・予備費)		
	(項)	研究振興費			重要政策推進枠2,450百万円		
	(目)	科学技術人材育成費補助金		2,450			
		その他	-				
	計(A)	-	2,450				

活動内容① (アクティビティ)	博士後期課程学生・研究者が国家戦略分野の研究に専念するための経済的支援(生活費相当額及び研究費)と環境整備支援(クロスアポイント制度の活用等)を着実に実施する								
↓									
活動目標及び活動実績① (アウトプット)	活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込
	博士後期課程学生・研究者への経済的支援、及び環境整備支援の着実な実施	本事業における支援者数(研究環境改善件数)	活動実績	-	-	-	-	-	-
当初見込み			-	-	-	-	-	-	
↓	成果目標①-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり)	経済的支援、研究整備支援により、研究者の研究環境・データアクセス環境の改善が図られることで、様々な分野のバックグラウンドを持つ採択者がAI分野の研究を深めることができ、学会等のコンソーシアムに所属する人数が増加する。 (アウトプット指標の目標値を設定できない理由:採択機関への確認や調整が必要であるため。)							
成果目標及び成果実績①-1 (短期アウトカム)	成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 - 年度	
	本事業に採択された博士後期課程学生・研究者が国家戦略分野の研究を促進するための土壌ができる。	本事業の支援を受けた博士後期課程学生・研究者でAI分野の学会等のコンソーシアムに所属した人数	成果実績	-	-	-	-	-	
			目標値	-	-	-	-	-	
達成度			%	-	-	-	-		
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績	本事業の採択事業者の年次報告(予定)								
↓	成果目標①-2の 設定理由 (短期アウトカム からのつながり)	採択者を中心に国家戦略分野が振興されることにより、これらの分野を目指す研究者・博士後期課程学生が増加していく。 (短期アウトカムの目標値を設定できない理由:採択機関への確認や調整が必要であるため。)							
成果目標及び成果実績①-2 (中期アウトカム)	成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 - 年度	
	国家戦略分野の研究者及び博士後期課程進学希望者の増加	本事業への応募者数	成果実績	-	-	-	-	-	
			目標値	-	-	-	-	-	
達成度			%	-	-	-	-		
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績	本事業の採択事業者の年次報告(予定)								
↓	成果目標①-3の 設定理由 (長期アウトカム へのつながり)	国家戦略分野を志望する研究者及び博士後期課程学生が増えることにより、我が国全体において国家戦略分野の研究が振興される。 (中期アウトカムの目標値を設定できない理由:採択機関への確認や調整が必要であるため。)							
成果目標及び成果実績①-3 (長期アウトカム)	成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 - 年度	
	(本事業の支援を受けた研究者以外も含めた)国家戦略分野の研究が推進	国家戦略分野の論文数	成果実績	-	-	-	-	-	
			目標値	-	-	-	-	-	
達成度			%	-	-	-	-		
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績	本事業の採択事業者の年次報告(予定) (長期アウトカムの目標値を設定できない理由:採択機関への確認や調整が必要であるため。)								
アウトカム設定について の説明	アクティビティ①について定性的なアウトカムを設定している理由								
	アクティビティ①についてアウトカムが複数設定できない理由								

文部科学省
21,310百万円

創発的研究推進基金補助金
21,310百万円
国立研究開発法人

【補助金等交付】

国家戦略分野の若手研究者及び博士後期課程
学生の育成(次世代 AI 人材育成プログラム)
21,310百万円
国立研究開発法人科学技術振興機構

資金の流れ
(資金の受け取り先が
何を行っているかにつ
いて補足する)
(単位:百万円)

費目・使途
(「資金の流れ」において
ブロックごとに最大の金
額が支出されている者
について記載する。費目と
使途の双方で実情が分
かるように記載)

A.			B.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
-	-	-	-	-	-
計			計		

費目・使途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載

チェック